



# 国際水準からみた日本の人権

= 国連勧告をどう活かすか  
みんなで考え、話し合いませんか =

# 2・28 土

## シンポジウム 発言 / 討論 / 提起

午後 1 時 30 分 ~ 4 時 30 分

### 文京区民センター / 3A

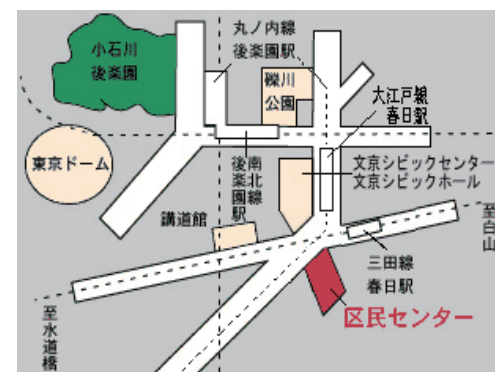
文京区本郷 4-15-14 Tel 03-3814-6731

パネリスト	新 倉 修	青山学院大学：教授
	吉 田 好 一	国際人権活動日本委員会：代表委員
	伊 賀 カズミ	日本国民救援会：副会長
コーディネーター	鈴 木 亜 英	国際人権活動日本委員会：議長 弁護士 国民救援会：会長

昨年 10 月、国連自由権規約委員会は、日本政府に対して、日本の人権状況が国際水準から遅れていることを強く批判し、「女性の社会進出」「刑事司法」「拘束・死刑制度」「言論・表現」「思想・信条の自由」「戦後補償」「人間の尊厳に対する侵害」など、諸制度の改善を勧告しました。

国連自由権規約委員会が示した勧告を、職場や地域社会で活かし、奪われた権利の回復、人権擁護などについて、みんなで考え話し合う集いを開きます。職場の問題、地域の問題を持ち寄り意見交流を行きましょう。

※このシンポジウムに賛同する団体を募集しています。事務局までご連絡ください。



**主催：国際水準からみた日本の人権を考える実行委員会**

【呼びかけ団体】国際人権活動日本委員会 / 自由法曹団 / 治安維持法国賠同盟 / 日本国民救援会 /

事務局：国際人権活動日本委員会 Tel 03-3943-2420 Fax 03-3943-2431 E-mail hmrights@yahoo.co.jp

**参加費 / 資料代  
500円**